



2022年5月10日

各 位

会 社 名 NEC ネットズエスアイ株式会社  
代表者名 代表取締役執行役員社長 牛島 祐之  
(コード番号 1973 東証プライム)  
問合せ先 取締役執行役員常務 関澤 裕之  
(TEL 03-6699-7000)

### NEC ネットズエスアイ 2023年3月期～2025年3月期 中期経営計画を発表

当社グループは、本日2023年3月期～2025年3月期の3か年の中期経営計画を発表しましたので、お知らせいたします。

本件に関する詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

以 上

報道関係各位

2022年5月10日

NEC ネットズエスアイ株式会社

**2022～2024年度中期経営計画「Shift up 2024」を策定**

～DX×次世代ネットワークの社会実装に向けて変革を加速～

NEC ネットズエスアイ株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役執行役員社長:牛島祐之、東証：1973 NESIC、以下 NEC ネットズエスアイ）は、社会実装段階に入りつつある「DX×次世代ネットワーク」の具現化と、より高い社会価値の提供に向けた変革の加速をテーマに、2022～2024年度の3か年を期間とする中期経営計画「Shift up 2024」を策定しました。

クラウドサービスに代表されるデジタル技術や5Gなどの次世代通信技術の普及が進み、企業や自治体などでDX化に向けた取り組みが本格化しています。

当社はこのような動きを予見し、前中期経営計画（注1）において、お客さまとの共創や実践を通じた最先端の実証や先進的なサービス提供など「DX×次世代ネットワーク」時代の到来に備えた準備を着実に進めてきました。

新たな中期経営計画「Shift up 2024」では、これらの取り組みを具現化するとともに、自己変革を進め、お客さまとの関係性やビジネスモデルをより進化させ、社会への提供価値を高めていきます。

**基本戦略**

本中期経営計画において、当社は以下に掲げた3つの基本戦略を実践していきます。

**■基本戦略1 オリジナルな価値創造を加速**

DXにおけるコンサルティングからサービス、プラットフォームまでを事業ブランド「Symphonict」のもとで幅広く提供するとともに、お客さまやパートナーとの共創実践を通じてイノベーションの創発を加速し、独自の価値提供モ

デルを構築します。

## ■基本戦略2 課題解決力の高度化

企業や自治体、通信事業者などそれぞれの業種の課題に応じ、DXと次世代ネットワークを組み合わせた最適なサービスを提供するとともに、気候変動課題の対策・改善に寄与する事業を創出し、サステナブルな社会価値の創造を目指します。

## ■基本戦略3 “全社”のDXネイティブ化

業務のDX化を推進することで、品質・スピード・生産性・収益の向上を実現するとともに、それらをリファレンスモデルとして確立し、お客さまへの提供を目指します。同時にこれらを担う人材の育成にも注力します。

## ■ 経営目標（2024年度）

前中期経営計画において高まった業績水準をさらに向上させ、以下の財務指標の達成を目指します。

	2021年度実績	2024年度目標
売上高	3,103億円	<b>3,700億円</b>
営業利益	232億円	<b>340億円</b>
営業利益率	7.5%	<b>9.2%</b>
ROE	11.6%	<b>13%以上</b>

上記に加えて、E（環境）、S（社会）、G（ガバナンス）それぞれの取り組みを推進することが当社の企業価値の持続的な向上につながると考え、非財務指標を掲げました。本中期経営計画期間で達成すべき目標として「高度人材の育成」「エンゲージメントスコアの向上」を、長期的な目標として「女性管理職比率の向上」「温室効果ガス排出量の削減」を新たに設定しました。（注2）

当社は、「コミュニケーションで創る包括的で持続可能な社会」を目指すべき社会像として掲げています。その通過点として、このたびの中期経営計画では「Sustainable Symphonic Society（持続可能で、豊かに響きあう社会）」を

2030年に実現すべき社会像として再定義しました。当社は自らの使命として掲げた NEC ネットエスアイグループ宣言（注3）のもと、社会に新たな価値を提供し続けるとともに自社の持続的な成長を果たしていきます。

以上

詳細は当社コーポレートサイト掲載のスライド(決算説明会資料)や説明音声(後日掲載)をご参照ください。

<https://www.nesic.co.jp/ir/library/kessan.html>

注1：NEC ネットエスアイ、2019～2021年度中期経営計画「Beyond Borders 2021」を策定

<https://www.nesic.co.jp/news/2019/20190508.html>

注2：経営目標（非財務指標）は、以下の通りです。

	実績	目標	達成時期/補足
温室効果ガス排出量 (SCOPE1+2)	8,423t (2019年度)	55%削減 (2019年度比)	2030年度まで
高度人材の育成	1,580人 (2021年度)	3,000人	2024年度
エンゲージメントスコア※	33% (2021年度)	50%	2024年度
女性管理職比率	5.9% (2022年4月時点)	10.0%	2026年度

※社員と企業の愛着心や信頼関係を数値化したスコア

(グローバル人事コンサルティング会社「Kincentric社」サーベイによる)

注3：NEC ネットエスアイグループ宣言

[https://www.nesic.co.jp/corporate/group\\_statement\\_j.html](https://www.nesic.co.jp/corporate/group_statement_j.html)

記載されている会社名および製品名等は、各社の商標または登録商標です。

## NEC ネットエスアイのマテリアリティ

当社は、社会の持続的発展への貢献と自社の持続的な成長の実現のために重要な6つの取り組みをマテリアリティとして特定し、「コミュニケーションで創る包括的で持続可能な社会」の実現を目指しています。

### ■ 関連 URL

・ マテリアリティ

<https://www.nesic.co.jp/sustainability/group/materiality.html>

明日のコミュニケーションをデザインする

NEC ネットエスアイは、お客様の目線に立った  
これからのコミュニケーションをデザインする会社として  
お客様の価値向上に取り組んでまいります。